

令和元年度 青森県支部全体研修会 アンケートのまとめ

日 時 令和元年6月1日（土）

演 題 「海外における児童・生徒のアセスメント・支援ツール」

講 師 弘前医療福祉大学 教授 小 玉 有 子 氏

1 本日の研修についてのご感想、ご意見をお聞かせください。

- ・海外における先進事例について聞くことができて、勉強になりました。
- ・小玉先生からの外国の教育事情等のお話、とても新鮮でアイディアの宝箱のように感じました。やはり我々も、キャリア教育の視点を、教科だけでなく、生徒指導の面にも取り入れていくべきなのだと感じました。
- ・各国の取り組みの違いがわかった。比較しながら日本はどうなのか考えさせられた。やれそうなものは、取り入れていきたいと思っている。
- ・いろいろな国のアセスメント・支援ツールや様々な取り組みを知ることができて大変有意義でした。特に香港やマカオのキャリア教育への力の入れようは素晴らしい、エッセンスを取り入れたいと思いました。また、イギリスのナーチャーグループも興味深かったです。
- ・ナーチャーグループの取り組みがとても興味深かったです。

2 今後の研修の持ち方や講師についてのご希望がございましたら、お聞かせください。

- ・ブレイントレーニングやセカンドステップをもう一度受講したい。
- ・今年度の夏のむつ大会のような形式で今後もぜひ。

3 その他事務局へのご意見、ご希望がございましたらお書きください。

- ・新入会員として、今後とも勉強させていただきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。
- ・準備等お疲れ様です。